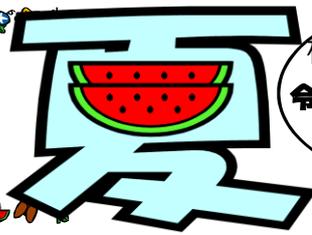




ときひがの子



校長だより
令和元年7月12日
第14号



水泳集会

7月10日、水泳集会が開催されました。子供たちは、6月11日プール開きが行われてからおよそ1月間の水泳の授業や部活動で泳いできました。しかし、今年も、例年よりも雨が多く、十分な練習ができなかった子供もいたことでしょう。



水泳集会

水泳集会では、1年生から6年生までの縦割り班で、自由型・平泳ぎ・クロールなどの種目別の競技もあれば、「宝探し」のようなゲームもあります。みんな、自分のため、チームのために真剣にできました。総合優勝はライム班、2位はパパイヤ班でしたが、「宝探し」では、グレープ班が1位、みかん班が2位でした。

また、競技だけでなく応援や返事などもたいへんしっかりできました。

7月中は水泳の授業があります。また、夏休みには、プール開放も6日間予定しています。そうした機会を利用して、水泳に親しみ力をつけるといいですね。

プール開放については、PTA 総会でもお願いしましたが、本年度から午前中に実施しません。熱中症の影響でプール開放をなくしている学校も増えてきました。本校では、午前中に変更して9時10分から約2時間開催します。よろしくお願いします。

灯籠流し筏作り

本年度は灯籠流しをこれまでと異なり、屋台などを出したり、花火職人さんの話を聞く会を企画したりするなど、令和元年を祝しての催しを考えているようです。

灯籠流しも、「その場で願い事を書いて流す」灯籠筏も計画されているようです。

そのため、従来の筏だけでは足りないといけないので、7月9日から10日にかけて、地域の中根社教委員長さんや中根総代会長さん、鈴木正則さんらが中心となって筏の竹を切ったり、組み立てたりするなどの作業をしていただきました。ありがとうございました。



筏づくり

第2回防災会議

7月10日、校長室で、学校・地域・大学・保護者の代表の皆さんが集まって、防災会議を開催しました。今回は、夏休みに地域の方や保護者の皆さんにお願いする「防災アンケート」について話し合いました。



絵手紙募集中！

テーマは「平和」「夏」※両方出してもいいです。

中日新聞社から特別に、みなさんに「絵手紙」のお願いがありました。

描いてみようと思う人は、次のことをよく読んでください。

1 絵手紙のテーマ：「夏（なつ）」あるいは「平和」

ア 例：テーマが「平和 へいわ」だとすると

「人の笑顔」「握手(あくしゅ)」「平和な地球」「鳩ハト」「ツル」「スポーツ」など

イ 例：テーマが「夏 なつ」だとすると

「夏の行事」「お祭り」、「海水浴」、「プール」「花火」「灯籠ながし」「お祭り」「ひまわり」

「スイカ」「かき氷」「カブトムシ」「ホタル」「クワガタ」など

2 必要なこと

① 「色鉛筆」や「絵の具」または「クレヨン」などで色をつけてください。

② 絵だけでなく「ことば」を書いてください。おもしろそうなことばがいいです。

③ はがきの用紙がほしい子は、校長室の前に置いておきます。一人2枚までです。

3 提出する日 あて名について

・7月19日(金)までに校長(赤いポスト)に出してください。切手はいりません

・裏には「なまえ」「ねんれい」「がくねん」を書いて出してください。



夏休みかぎかけラリーをやるぞ！

愛知県は、家へのどろぼうの被害が、ずっと日本1位。

岡崎市は愛知県の中でも、1位だそうです。

つまり、岡崎市は「どろぼうの被害全国1位」ということです。

最近、子供が住宅侵入者に被害を受ける事件もあり、「鍵かけ」の定着を図るために、岡崎警察署から「夏休み カギかけラリー」色塗りチェック表の依頼がありました。

①お家の人と話をし、みなさんが「いつ 家のカギをかけるのか」相談しましょう。

②9月、お家の方にコメント欄にご記入いただき、小学校の担任の先生に出しましょう。

※岡崎警察署から参加した児童にちょっとした「記念品」が贈られるそうです。



ギョギョランドの白い鯉

6月24日、安戸町の中根昭博さんのお宅に訪問して大切に飼育されていた白色の鯉2匹をいただいてきました。二匹は常に一緒に仲よく広い池で悠々と泳いでいました。その魚影はとても鮮やかで見ていてとても心が癒されました。ずっとギョギョランドの主として子供たちを見守っていてほしいと願っていました。しかし、その週末、未明に鳥に一匹が襲われてしまいました。学校でもさっそく鳥予防策をして二度と同じ過ちがないようにしました。しかし、翌週末、豪雨となった早朝、もう一匹の鯉が外に飛び出しているのを見つけ、すぐに応急対応しましたが、残念ながら死んでしまいました。子供たちも、いただいた二匹の鯉に親しみをもち、放課になると鯉を眺めながら名前もつけていましたが、とても悲しい結果になりました。中根様には申しわけないと思っています。

二匹の鯉は今後もお墓で子供たちを見守ってくれていることと思います。安らかに……

